

# 公益社団法人日本学生陸上競技連合 2016年度（平成28年度）事業報告

## (1) 公1 <競技会>

No.	競技会	期日	場所	種目数	参加校・競技者数	備考
1	2016日本学生陸上競技個人選手権大会	2016年 6月10日(金)～12日(日)	Shonan BMWスタジアム平塚	男子18 女子18	102校…658名 97校…596名	日本学生新(1人) 大会新(9人) 大会外(1人) ｽｰﾌﾟ振興基金助成金事業
2	(2016オールスターナイト陸上) 秩父宮賜杯第56回実業団・学生対抗陸上競技大会	2016年7月23日(土)	平塚市 Shonan BMWスタジアム平塚	男子10 女子10	54名(オｰﾌﾞ)2名 54名	実業団218点 男子108点 女子 110点 学生 175点 男子87点 女子 88点 ※総合優勝チームには秩父宮賜杯 内閣総理大臣杯 男子優勝チームには文部科学大臣杯 女子優勝チームには厚生労働大臣杯を授与
3	天皇賜盃第85回日本学生陸上競技対校選手権大会兼第29回ユニバーシアード競技大会(2017/タイペイ)日本代表選考参考競技会	2016年 9月2日(金)～4日(日)	熊谷ｽｰﾌﾟ文化公園陸上競技場(埼玉)	男子22 女子22	128校…1163名 105校…826名	男子優勝校 日大(126点) 女子優勝校 大阪成蹊大(72点) 大会新(10名) ｽｰﾌﾟ振興基金助成金事業
4	第28回出雲全日本大学選抜駅伝競走	2016年 10月10日(月・祝)	出雲市 45.1km 6区間		国内…20チーム 海外…1チーム	優勝 青学大 2時間10分09秒 2位 山梨学院大 2時間10分40秒 ※優勝チームには内閣総理大臣杯、文部科学大臣賞を授与
5	第34回全日本大学女子駅伝対校選手権大会	2016年10月30日(日)	仙台市 38.0km 6区間		国内・25校+1チーム (東北選抜)	優勝 松山大 2時間03分56秒 2位 立命館大 2時間05分07秒 ※優勝チームには文部科学大臣杯を授与
6	秩父宮賜杯第48回全日本大学駅伝対校選手権大会	2016年11月6日(日)	名古屋市～伊勢市 106.8km 8区間		国内・25校+2チーム (東海選抜/全日本大学選抜)	優勝 青山学院大 5時間15分15秒(初優勝) 2位 早稲田大 5時間16分11秒
7	2016全日本大学女子選抜駅伝競走	2016年12月30日(金)	富士市・富士宮市 43.8km 7区間		国内…20チーム +1(静岡県学生選抜)	優勝 立命館大 2時間25分43秒 2位 名城大 2時間27分21秒 ※優勝チームには文部科学大臣杯を授与
8	第20回日本学生ハーフマラソン選手権大会/第29回ユニバーシアード競技大会(2017/タイペイ)日本代表選手選考競技会	2017年3月5日(日)	立川市		1005名	優勝 鈴木健吾(神奈川大) 1時間01分36秒
9	第11回日本学生20km競歩選手権大会/第29回ユニバーシアード競技大会(2017/タイペイ)日本代表選手選考競技会	2017年3月19日(日)	能美市		男子…80名 女子…24名	男子優勝 松永 大介(東洋大) 1時間19分40秒 女子優勝 吉住 友希(千葉県立保健医療大) 1時間32分23秒
10	第20回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会/第29回ユニバーシアード大会(2017/タイペイ)日本代表選手選考競技会	2017年3月19日(日)	松江市		73名	優勝 福居紗希(城西大) 1時間11分12秒
11	2016年日本学生記録年鑑の発行	2016年3月31日発行			1000部発行 主催競技会の記録、2016年50傑、歴代10傑 他	

## (2) 公2 <育成>

No.	競技会等	期日	場所	備考
1	2016日本学生陸上競技個人選手権大会	2016年 6月10日(金)～12日(日)	Shonan BMWスタジアム平塚	チャイニーズタイプ(TPE)の学生選手招待(国際交流)
2	秩父宮賜杯第69回西日本学生陸上競技対校選手権大会 第38回北日本学生陸上競技対校選手権大会	7月1日(金)～3日(日) 7月2日(土)～3日(日)	西京極運動公園競技場 札幌市厚別公園競技場	競技者育成を目的とし、補助金として北日本に50万円、西日本に80万円
3	2016香港インターシティ大会	2016年 6月25日(土)～26日(日)	Tseung Kwan 0 sports Ground	選手6名役員1名学連幹事1名 男子3名(三原/甲南大、松清/福岡大、田代/岩手) 女子3名(中山/至学館大、河合/大阪成蹊大、徳本/福岡大)役員:村上/大阪産業大 蔵並/日本学連 ※日本陸連U23の予算にて実施
4	7ヒルズ・ロードレース2016(海外ロードレース派遣)	2016年 11月20日	オランダ・ナイメーヘン	派遣選手:男子/鈴木健吾(神奈川大)、森田歩希・中村祐紀(以上青山学院大)、富安央(日体大)、新迫志希(早稲田大)、女子/緒方美咲・古谷奏(以上松山大)、赤崎よもぎ(名城大) 棚池穂乃香(京産大)、団長:澤木啓祐、監督:伊東輝雄、コーチ:米田勝朗
5	学生審判員研修会		講師派遣(東海学連)	スターター、出発係、跳躍審判員、投てき審判員、監察員 等
6	2017クロカン日本選手権(日本学連共催)	2017年2月25日(土)	福岡市/海の中道海浜公園 男子12km, 女子8km	男子最高 鬼塚 翔太(東海大) 36分07秒(日本選手権1位) 学生1位 連合杯獲得 女子最高 関谷 夏希(大東文化大) 27分12秒(日本選手権5位) 学生1位連合杯獲得
7	東京マラソン2017準エリートへの選手推薦	2017年2月26日(日)	東京	2017東京マラソンにハーフマラソン(学生選手権)成績上位者を推薦 男20名女1名計21名出場
8	日本学生陸上フォーラム2017 (第62回指導者会議)	2017年3月4日(土)	中央大学駿河台記念館	テーマ「リオ代表と語ろう!」(学生アスリートを東京2020へ)パネリスト(伊東浩司、村上幸史、久保倉里美、加藤修也、鈴木徹、辻沙絵、水野洋子)コーディネーター:船原勝英 司会:陣子恵
9	新規B級審判員資格認定		各地	講習会は地区学連が開催
10	ドーピング・コントロール・テスト	5回	各地	検査実施大会(日本学生個人、日本IC、実業団・学生対抗、社の都駅伝、全日本大学駅伝)
11	知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2017発行	2017年1月1日	日本学連ホームページに公開	日本学連医事委員会編集

## (3) 公3 <調査研究>

No.	事業	期日・回数	場所	備考
1	2016年日本陸上競技学会共催	2016年 12月17日(土)/18日(日)	環太平洋大学	第15回大会
2	研究調査『陸上競技研究』の発行	年4回 105号～108号		(ISSN 0919-9918)日本学連調査研究委員会 ※平成28年度ｽｰﾌﾟ振興くじ助成金事業

## (4) 法人管理部門<組織力管理>

No.	事業	期間・回数等	摘要
1	理事会の開催	年7回	第21回(5月7日) 第22回(6月4日) 第23回(9月1日) 第24回(9/30書面決議) 第25回(12月11日) 第26回(12/28書面決議) 第27回(3月4日)
2	社員総会の開催	年2回	第7回定時社員総会(6月4日)、 臨時社員総会(H29年3月4日)
3	会員の入会受付	2016年度	名誉会員 43名 正会員 134名 普通会員(学生)20,690名(男子 15,740名 女子 4,820名)
4	公認競技会開催申請及び記録公認申請	2016年度	日本学連傘下の団体の公認競技会開催受付/日本陸連申請 (386競技会) 日本学連傘下の団体の記録公認受付/日本陸連申請 (363競技会)
5	会報の刊行	3回	各回 1,000部(名誉会員、正会員、役員、地区学連加盟校に配布)
6	ホームページの運営・公開	随時	事業計画、事業報告、計算書類等の公開、競技会等に関する情報提供、等
7	学生役員会議	2016年6月4日(土) 2016年12月11日(土)	2回開催 参加対象:各地区学連幹部学生役員
8	第42回学生幹部役員研修会	2017年3月2日(木)～ 3月4日(土)	3日間の開催 参加対象:平成29年度各地区学連三役
9	学連情報の掲載	毎月	『月刊陸上競技』に掲載(各地区ヘッドコーチ、専門委員長などが執筆)